

# 日 程 表

## ■11月27日(金)

	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00
ライブ 1		9:05~9:45 総会・ 評議員会		10:25~10:55 会長講演 進化を続ける 抗HIV薬 ~Prevention, Treatment, and Beyond~		11:05~11:45 プレナリー レクチャー1 Tackling inequalities to end epidemics	11:45~12:15 特別講演1 Fast-Track Cities: Making the Case for Japan's Engagement	12:15~13:15 特別講演2 HIV and regulation: Landscape of HIV products in Europe			
ライブ 2		9:00~ 開会式		9:55~10:15 第17回 日本エイズ学会 学会賞(シミック 賞)受賞講演			12:00~12:50 共催セミナー1 世界の血友病事情 -WFHからの報告 を踏まえて- 共催: CSLベーリンゲ 株式会社	13:00~13:50 共催セミナー2 患者・服薬支援の ニューノーマル ~COVID-19流行の 教訓を踏まえて~ 共催:ギリアド・ サイエンシズ株式会社			

## ■11月28日(土)

	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	
ライブ 1		9:00~9:50 共催セミナー5 長期療養時代にお けるダルナビルの 臨床的意義 共催: ヤンセンファーマ 株式会社		10:05~10:55 共催セミナー6 新規抗HIV薬 ビフェ ルトロ®の抗HIV治療 における位置づけを考 える ~薬剤師・医師の それぞれの視点から~ 共催:MSD株式会社		11:10~12:00 共催セミナー7 2剤療法(DTG/3TC) のこれからをHIVの 歴史から紐解く 共催:ヴィーブヘルス ケア株式会社 /塩野義製薬株式会社		12:30~13:20 共催セミナー8 With/After COVID-19時代 におけるARTの New Normal 共催:ギリアド・ サイエンシズ株式会社		13:30~14:20 共催セミナー9 HIV/AIDS領域にお ける ジェネリック医薬品の役割 ~求められる医療費抑制と ジェネリック医薬品への期待~ 共催: 共和薬品工業株式会社		
ライブ 2		9:00~10:30 共催シンポジウム2 バイシエント・サミット「HIV陽性者 のPatient Journeyにおけるコミュニ ケーションの課題:恋愛と性生活」 共催:ギリアド・サイエンシズ株式会社		臨・C 10:40~12:10 シンポジウム26 HIV/AIDS領域における 企業の情報提供活動の変遷と 今後のあり方を考える								

## ■11月29日(日)

	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00
ライブ 1		9:00~9:50 特別講演3 HIV感染症が日本の 新薬承認審査に 与えたインパクト		10:00~10:50 共催セミナー11 HIV治療における2 剤療法(DTG/3TC) の臨床的意義 共催:ヴィーブヘルス ケア株式会社 /塩野義製薬株式会社		11:00~11:50 共催セミナー12 抗HIV薬の忍容性と将来 性を見据えたレジメンマ ネジメント・リルビジン /オデブシイの可能性- 共催:ヤンセン ファーマ株式会社		基・日 12:05~13:35 シンポジウム23 HIV学術研究の今 「感染免疫学の視点から」 (中和・非中和抗体の役割、細胞性免 疫、CAR-Tの有効性等々) ヴィーブヘルスケア医学教育事業助成			
ライブ 2		9:00~11:00 共催シンポジウム4 長期療養時代にあるARTと 服薬アドヒアランスの再考 共催:ヤンセンファーマ株式会社				11:15~11:45 メモリアル サービス 第10回 世界 エイズデー メモリアル・ サービス		12:05~13:35 HIV感染症指導看護師向け アドバンスト研修 学会認定看護師・指導看護師の コンピテンシーを考える			

# 日程表

14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00	20:30
<b>臨・C</b> 13:25～14:55 <b>シンポジウム20</b> HIV陽性者における 肛門管癌の早期発見と 治療戦略		<b>社・S</b> 15:10～16:40 <b>シンポジウム16</b> 薬害エイズ被害者遺族相談事業 当事者による遺族ケアの実践 —その可能性と不可能性—				<b>基・B</b> 17:10～18:40 <b>シンポジウム11</b> HIV機能的治療に向けた 取り組みの現状			<b>基・B</b> 19:00～20:30 <b>シンポジウム12</b> 新しいARTに向けた 創薬基礎研究の進展状況				
14:00～14:50 <b>共催セミナー3</b> HIV合併血友病患者 のエイジングケア 共催： サノフィ株式会社		15:10～17:10 <b>共催シンポジウム1</b> HIV感染症とAging ～HIV感染者のメタボリックシンドローム～ 共催：MSD株式会社				17:20～18:10 <b>共催セミナー4</b> HIV合併血友病患 者の課題とエミシ ズマブへの期待 共催： 中外製薬株式会社			<b>臨・C</b> <b>社・S</b> 18:30～20:30 <b>シンポジウム1</b> U=Uをめぐる陽性者と HIV予防対策と医療者のあり方について ヴィーブヘルスケア医学教育事業助成				

14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00	20:30
		14:40～16:40 <b>共催シンポジウム3</b> NNRTI、その先へ ～薬剤師、医師による基礎および臨床データから 見た位置づけと可能性～ 共催：MSD株式会社				<b>臨・C</b> 17:00～19:00 <b>シンポジウム5</b> 症例から学ぶHIV感染症診療のコツ ヴィーブヘルスケア医学教育事業助成							
13:20～15:50 <b>Scientific Engagement Satellite Symposia</b> 「長期を見据えたHIV治療の検討」 ～慢性疾患としての患者さんのための これからの治療～ 共催：ヴィーブヘルスケア株式会社		16:10～17:00 <b>共催セミナー10</b> 血液凝固因子製剤投与 に伴う凝固因子活性の 動態把握の意義と 薬剤師の役割 共催：武田薬品 工業株式会社		<b>基・B</b> 17:30～19:00 <b>シンポジウム10</b> HIV学術研究の今 「ウイルスと宿主とのせめぎ合いから」 (複製および病原性)			<b>Web懇親会</b>						

14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00	20:30
13:50～15:20 <b>共催シンポジウム5</b> 積み重なるTAFのエビデンス ～TAF containing regimenの 臨床的意義～ 共催：ギリアド・サイエンシズ 株式会社		<b>臨・C</b> 16:05～17:35 <b>シンポジウム</b> <b>「治療の手引き」</b> HIV感染症とAIDSの治療の手引き ★日本エイズ学会認定講習会 (医師・看護師)				17:50～18:50 <b>プレナリー レクチャー2</b> 進化と変転を続ける 抗HIV薬							
13:50～15:50 <b>共催シンポジウム6 (ワークショップ)</b> HIV感染症長期治療時代における 服薬マネジメント 共催：ヤンセンファーマ株式会社													